

社 会 資 本 総 合 整 備 計 画

久 留 里 地 区 都 市 再 生 整 備 計 画

平 成 2 5 年 3 月

千 葉 県 君 津 市

都市再生整備計画

く る り
久留里地区

千葉県 きみつ
君津市

平成25年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	千葉県	市町村名	きみつし 君津市	地区名	くるりちく 久留里地区	面積	44 ha
計画期間	平成 25 年度 ～ 平成 29 年度			交付期間	平成 25 年度 ～ 平成 29 年度		

目標

大目標:商店街を訪れる観光客へのサービス向上と賑わいの再生により、観光交流拠点の具現化を図る。
目標1:久留里駅の交通結節機能を強化し、地区の求心力を向上。
目標2:地域特産品等を提供するイベント等を通じ、商店街への観光客等の集客を増加させ、まちの賑わいを再生。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- ・本市は、318.83平方キロメートルという広大な市域を有しており、内陸部（二級河川小櫃川流域）の活性化が課題となっているため、内陸部の中核を担う久留里地区を整備し周辺へ波及することで地域の発展を図る。
- ・久留里地区は久留里城の城下町として、また、小櫃川の舟運と大正時代に開通した県営輕便鐵道によって、近隣地域の農林産物の集散地として栄えてきたが、臨海部での都市開発やモーターリゼーションの進展などにより急速に商業機能が衰退している。
- ・上記の課題解決に向け、平成15年度に君津市副次核推進対策協議会が組織され活性化策が市へ提案された。
- ・平成16年度に君津市副次核整備計画を策定し、当該計画実現のため、副次核推進対策協議会を中心とする地元との協働による活動を開始した。
- ・副次核推進対策協議会の意見等を踏まえ、平成18年にまちづくり交付金事業（現都市再生整備計画事業）・久留里地区都市再生整備計画を策定した。
- ・平成19年から平成24年に交付金の交付及び事業実施がなされ、地区の玄関口ともいえる久留里駅の東側に交通広場、交流広場、地域交流センター、観光交流センター、水汲み広場等及び西側に交通広場等の整備を実施し、観光客が徐々に増加している。

課題

- ・久留里駅西側には交通広場を整備したものの、駅周辺には駐車場がなく、駅の東西をつなぐ通路も無いことから、久留里駅の交通結節機能が十分に発揮されていない。
- ・駅前整備に伴い観光客は増加したものの、商店街を利用する人が少なく、活性化されていない。

将来ビジョン(中長期)

- ・久留里城、城下町、生きた水の里をテーマに多数の観光客が散策する観光地久留里の整備を進める。
・君津市総合計画では、内陸部の中心地である久留里地区は、久留里城、森林体験交流センター、花木センターなどの施設や豊富で良質な水を活用した酒造りの資源や技術等、地域の特色を生かし、創意に富んだ特産品の開発や地場産業の育成、商店街の環境を整備し、魅力的で活気あふれる地域づくりを進めることとしている。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目 標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
	観光客の満足度			%	平成23年度実施のアンケート調査による観光客の楽しさ、居心地などの満足度の割合	久留里駅の交通結節向上により、観光客の満足度の向上を目指す。	40%
観光客の商店街利用割合	人／年	平成23年度実施のアンケート調査による観光客の商店街の利用率の割合	商店街における空き店舗の活用やイベント等を通じ、観光客を商店街へ誘導させる。	2%	平成23年度	10%	平成29年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	
整備方針1(交通結節点機能の強化) ・生活拠点で、かつ地域の玄関口である久留里駅の交通結節機能をさらに強化し、地域住民や観光客に対する利便性向上を図る。	方針に合致する主要な事業 ・久留里駅西側駐車場整備事業(基幹事業／市) ・久留里駅東西連絡通路整備事業(基幹事業／市) ・久留里駅入口交差点改良事業(基幹事業／市)
整備方針2(商店街活性化) ・空き店舗を活用して観光客用の休憩場所、地場特産品の紹介所等を設置して観光交流機能を強化し、商店街の活性化を図る。 ・商店街でのイベントを開催して、地域における商業拠点の再興とまちなかの賑わいの再生を図る。 ・古きよき時代の久留里を演出するため、骨董、古民具などを店先にディスプレイする久留里ルネッサンス運動を展開する。	・商店街活性化事業(提案事業) ・久留里ルネッサンス運動(関連事業)

その他 ○事業終了後の継続的なまちづくり活動 当地区では、自治会連合会、久留里商店街振興組合、上総観光協会、商工会議所女性部、JAきみつ女性部、久留里の水を守る会等の団体から選出された委員で組織された君津市副次核推進対策協議会があり、市と協議会がこれら各種団体の調整、指導、支援することで、地区の活性化事業を展開することとしており、事業終了後においても継続して活動できる体制となっている。 ○街並み景観形成の誘導を図るための方策について 城下町に相応しい街並み景観の形成を誘導するため景観整備計画を策定するため、君津市副次核推進対策協議会を中心に景観誘導のあり方を検討している。 ○交付期間中の計画の管理について 交付期間中において各種の事業を円滑に進め、目標に向けて確実な成果を上げるため、市と協議会が協働して、毎年、事業成果について評価や事業の進め方の改善策等を協議する。
--

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費	464	交付限度額	185.6	国費率	0.4
---------	-----	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

事業	事業 細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		市道久留里駅停車場線	君津市	直	—	25	27	26	27	13	13			13
道路														
道路														
公園														
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設		久留里駅西側駐車場	君津市	直	2,240㎡	28	28	28	28	13	13			13
地域生活基盤施設		久留里駅東西連絡通路	君津市	直	69m	28	29	28	29	428	428			428
高質空間形成施設														
高次都市施設														
地方都市リノベーション推進施設														
生活拠点施設														
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型 沿道等整備型 密集住宅市街地整備型 耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										454	454	0	0	454

...A

事業	事業 細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造 支援事業														
事業活用調 査														
まちづくり活 動推進事業	商店街活性化事業	—	君津市副次核推進対策協議会	間	—	25	29	25	29	10	10			10
合計										10	10	0	0	10
													合計(A+B)	464

...B

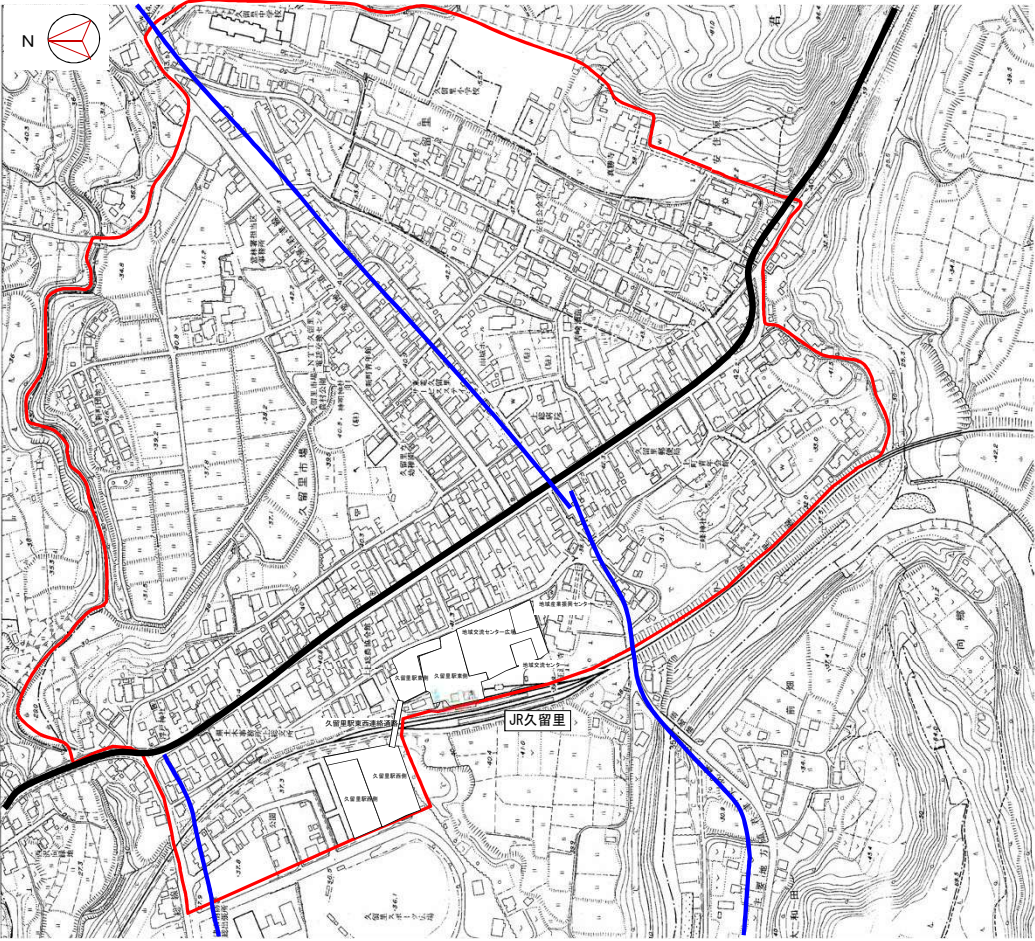
[illegible]

久留里地区(千葉県君津市)

面積	44 ha	区域	君津市久留里市場、久留里の各一部
----	-------	----	------------------



凡 例	
—	計画区域
—	国 道
—	県 道

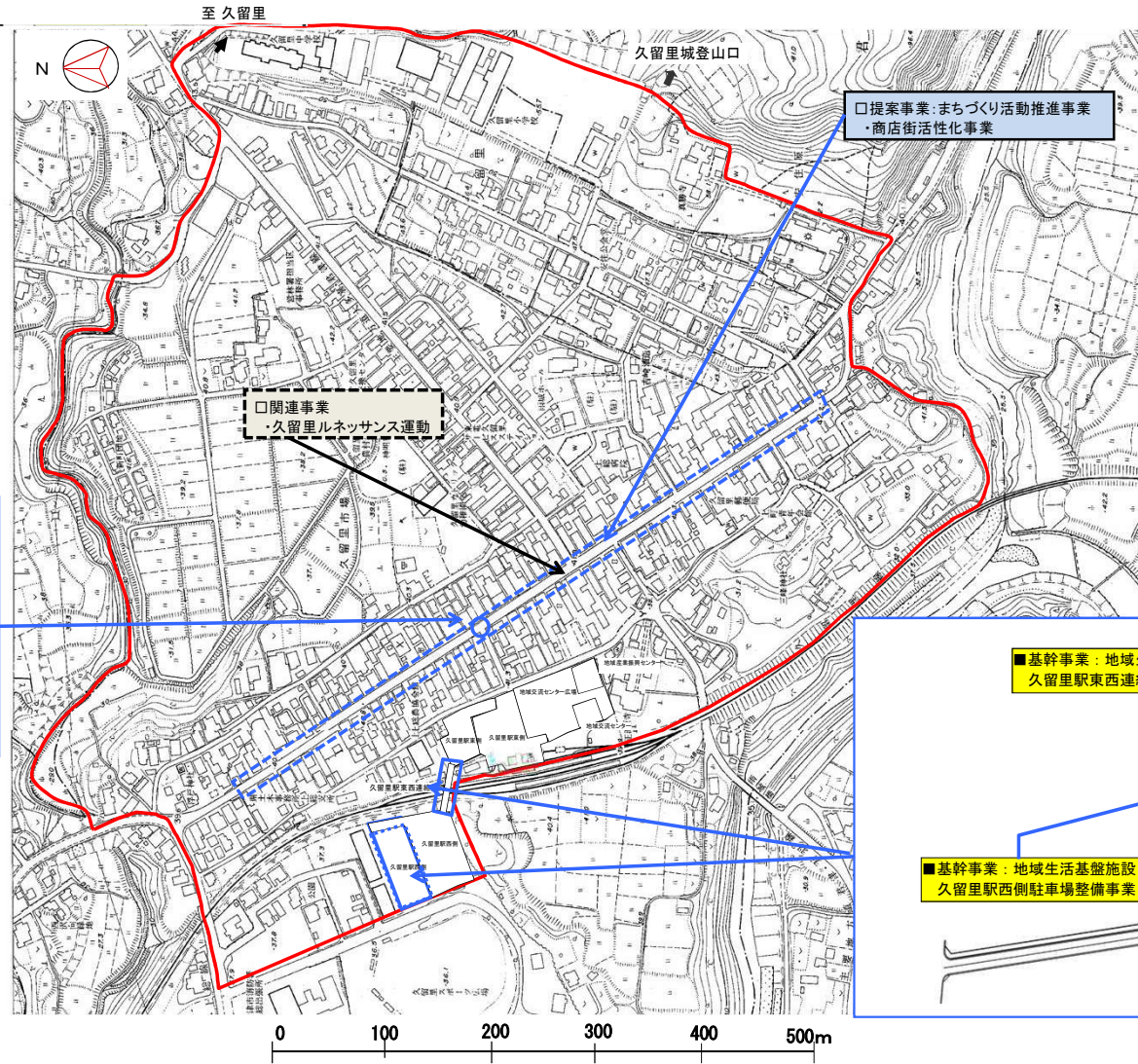


久留里地区(千葉県君津市) 整備方針概要図

目標	商店街を訪れる観光客へのサービス向上と賑わい再生により、観光交流拠点の具現化を図る。	代表的な指標	観光客の満足度	(%)	40%	(23年度)	→	60%	(29年度)
			観光客の商店街利用率	(人/年)	2%	(23年度)	→	10%	(29年度)

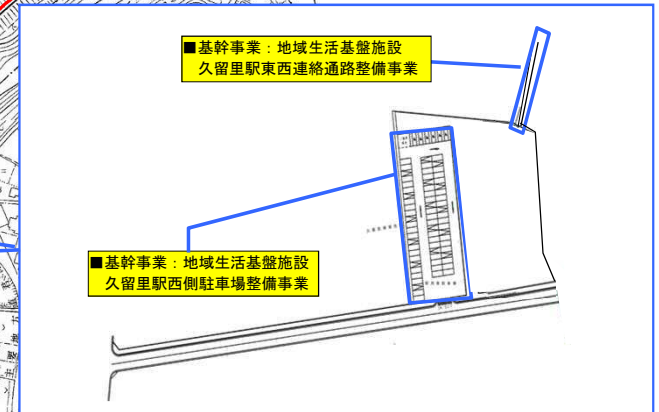


■ 基幹事業：道路
久留里駅前交差点改良事業



■ 基幹事業：地域生活基盤施設
久留里駅東西連絡通路整備事業

■ 基幹事業：地域生活基盤施設
久留里駅西側駐車場整備事業



社会資本整備総合交付金チェックシート

(都市再生整備計画事業等タイプ)

計画の名称: 久留里地区

事業主体名: 君津市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1)まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
2)上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2)まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5)地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1)まちづくりに向けた機運がある。	○
2)住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	○
3)計画について住民等との間で合意が形成されている。	○